

がんばる岩手の企業と人を応援！(財)いわて産業振興センター広報誌

産業
情報

いわて

Vol.

106

2011.JAN
平成23年1月10日

月刊

謹賀
新年

② 岩手の底デカラ

今年も躍動！岩手の産業界より、
2011年の幕開けメッセージ

- ④ 第6回いわてビジネスプラングランプリ ⑦ 下請法を学ぼう！（第5回）
⑥ 「第15回機械要素技術展」出展企業募集 ⑧ 賛助会員告知コーナー



今年も躍動!岩 2011年の幕開

2011年は岩手県の産業界にとって、
厳しさの中にも希望を予感させる年。
岩手県の企業をリードし、企業力を支える方々からの、
新年メッセージをご紹介します!

グローバルコンパクト車 世界No.1工場を目指して

関東自動車工業株式会社
岩手工場 工場長 執行役員 田ノ上 直人



あけましておめでとうございます。私ども関東自動車工業は1946年に操業し、64年にわたりトヨタグループのボデーメーカーとして完成車両を製造してきました。また岩手工場においても1993年から操業し、2009年には累計200万台生産を達成しました。

しかし、リーマンショック、円高の影響、更には近年の新興国の台頭により、国内でのモノづくりは非常に厳しい時期を迎えています。

そんな中で、私たちは生き残りをかけ、今までの工場運営ではなく、「殻を破った改革」を進めていきたいと思います。それは開発部門、生産技術部門、そして私たち製造部門が融合し、お客様の求めている、安く、品質の良いクルマづくりをしていくことです。製造部門である私たち自らが開発部門や生産技術部門に車両構造から部品一つ一つにいたるまでの改善を提案、また設備や治具においては、自らが使いやすいようにカスタマイズする取組みを行っていきます。

また、日本古来の技術「からくり」を使った改善、特色あるオリジナルの設備を知恵と技術で自分たちで造る。あわせて次世代技術を産学

官の中で学ばせて頂き、研究し、モノづくり改革を推進しています。

ただし、この取組みを支えるのは「人」です。人材育成が私が考える最も大切なことです。

新興国の労働コストと比較すれば日本は非常に高い労働コストであることは事実です。しかしこの労働コストであっても、世界を凌駕する一流の人財を育てていく。クルマづくりもでき、設備メンテナンスもでき、図面も書け、改善もできる。そしてそれを仲間継承できる人材を育成します。

今はまだ世界の中にある一つの製造工場に過ぎませんが、今後は世界から注目される工場、モノづくりNo.1工場を目指します。

今年一年はまさにその勝負の年であり、私自身、誠意と情熱を持って進めていきます。



年頭のごあいさつ 財団法人いわて産業振興センター 専務理事 長葎 常紀

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は、円高傾向が継続し、我が国の製造業には厳しい一年となりました。それでも、年末にかけて、アメリカ・日本ともに株価が復調するなど、明るい兆しも見え始めています。

昨年11月末には、本県と宮城県が「自動車輸送特区」に認定されました。自動車産業だけでなく、多様な産業への波及効果が期待される所です。

環境は常に目まぐるしく変わっていますが、当センターは、今後も県をはじめ各団体と連携しながら、下請あつせん、設備貸与、ものづくりアカデミー、経営相談など、さまざまなメニューで、岩手県内の中小企業の皆さまをご支援してまいります。どうぞお気軽に、いわて産業振興センターをご活用ください。

皆さまにとってよい一年となりますことをお祈り申し上げます。



手の産業界より、 けメッセージ

県内企業 卯年生まれの産業人 2011年の抱負



北上市 有限会社有田製作所
専務取締役 平野 強
1951年生まれ(入社34年め)

当社の業務内容は、治工具の装置部品、精密機械部品、多品種少量型(単品~100個ほど)です。70%が熱処理後の製作町工場です。

今年は私自身の卯年の年でもあり、あっという間に還暦を迎える年齢になりました。何にも分からずにモノづくりの道に入り、父である初代社長とは違った方向性をめざし、試行錯誤をくり返し今日に至りましたが、奥の深さに未だに葛藤の日々です。量産品、中ロット、単品など、どのような仕事であれ、それぞれ長所、短所があると思います。経営環境がたいへんきびしい移り変わりのご時世ですが、うさぎのようにピョンピョン跳ねすぎず、マイペースで一歩一歩挑戦する気持ちで、今年も仕事と戦っていきたいものです。



北上市 株式会社エツリコ・エンジニアリング
代表取締役 菊池 公二郎
1951年生まれ(入社26年め)

当社は大手メーカーの下請で、電力機器、工作機械、産業機械関連等の制御盤およびカバー類を取り扱っています。設計から板金、塗装および組立に至るまでの、一貫生産体制を持っています。

新年の目標は、とある統計予測における「日本の製造業の人口割合、30%から12%へ」、この12%の中に入れるよう、生き残りをかけた戦いに勝利することです。そのために、会社全体をお客様第一に作り変えること、多くのお客様を訪問し、絶えず実態をつかみ「お客様の信頼」を勝ち取ること、社員のやる気を出させる仕組みづくり、これらに取り組んでいきます。取り組むべきことはたくさんありますが、ひとつずつ実行していくことが大事だと思っています。

洋野町 株式会社ミナミ食品
営業統括 南 一郎
1951年生まれ(創業5年め)

2010年、岩手県知的所有権センター経由で「大豆ペースト」の特許について知り、従来から「ゆば」の製造をしていたことから興味を引かれました。早速、岩手県特許流通アドバイザーの千葉氏に仲介をお願いし、大阪の特許保有者とコンタクトを取りスピーディーに商品化に至ることができました。大豆ペーストは大変ユニークな食品素材で、さまざまな可能性を秘めています。

粉砕機を装備した新工場も竣工し、新商品開発に向けて精力的に活動しているところです。「南部せんべい」や「南部ゆば」といった、当社を代表する商品と並ぶ、当社の柱となるような魅力的な製品を作り出し、洋野から自信を持って発信できる“逸品”をつくる…これが2011年の目標です。



謹んで新年のお祝いを申し上げます

第6回

いわてビジネス プラングランプリ

IWATE Businessplan Grandprix



各賞決定!

ビジネスプラングランプリ 開催される

新たな事業の創出と発展を図る目的で、12月9日、当センター主催による「第6回いわてビジネスプラングランプリ」が開催されました。

応募のあった事業プランの中から、この日はスタートアップ部門4社、イノベーション部門4社、高校生部門5校の事業プランの発表が行われ、審査の結果、スタートアップ部門ではECO-A株式会社(大船渡市/空気圧機器製造・販売)、イノベーション部門では株式会社ラージック(盛岡市/古着卸販売業)、高校生部門では岩手県立水沢商業高等学校(奥州市)の事業プランが、グランプリに輝きました。

ECO-A(株)は、除菌・抗菌性能を付加した安価で高精度な「次世代空気圧アクチュエータ」の開発・製造の事業プランであり、従来にない、部品点数を減らして半分以下のコストで同等以上の価値を生み出すという「技術力」が評価されました。

株式会社ラージックは、独自の洋服作り(そのままでは売れない古着を売れる古着へ変える)でブランドを確立し、業界初となる古着ブランドメーカーを目指す事業であり、一般的な古着屋ではなく、古着をリメイクする「リサイクル・ブランド展開」が評価されました。

岩手県立水沢商業高等学校は、激減している「米」の消費量・自給率に歯止めをかけるため、需要拡大の方向性を考え「地域に活力を注ぐこと」に一役を担おうとする事業であり、米の問題を抜きにして日本の将来を考えることは不可避であり、この問題に取り組む「地域活性化のビジネスアイデア」が評価されました。



グランプリの重さを感じ、
本格事業化に向け
がんばります! ECO-A株式会社

右: 代表取締役 水野芳伸氏
左: 社長付部長 栗山修氏



ECO-A株式会社 (大船渡市)

事業プラン名	次世代空気圧機器 開発・製造・販売
事業の概要	除菌・抗菌性能を付加した安価で高精度な次世代空気圧アクチュエータで、近未来のロボット、医療機器産業をリードします!

優秀賞《スタートアップ部門》

事業者名	株式会社サラダファーム(八幡平市)
事業プラン名	6次産業化による農産物産地の形成と地元観光業の活性化
事業の概要	「体験型アミューズメントファーム」を核とした近隣農業者及び地元観光業者との連携で農産物産地の形成と観光産業への貢献を目指します。

事業者名	株式会社のびあ(滝沢村)
事業プラン名	"「女子力」を活かした経営提案 ～ものが売れない時代の企業とお客様のあたらしい関係～"
事業の概要	「クーポンサイト事業」と「女子目線の企画提案」を融合しました。お客様も企業も得する新しいビジネススタイルをのびあが提案します。

事業者名	株式会社メディアライブ(盛岡市)
事業プラン名	岩手県の介護・福祉ポータルサイト『Jiji BaBa.com(じじばばどっとこむ)』
事業の概要	ご高齢者と介護事業者、介護スタッフの皆さまとのコミュニケーションを総合的にご支援し、最適な出会いを実現します。

お世話になった皆さんに感謝します!

株式会社ラージック 佐久士貴雅氏



株式会社ラージック (盛岡市)

事業プラン名	古着の可能性に挑戦!蘇る古着!! ～古着リメイクの開発・普及～
事業の概要	独自の洋服作り(そのままでは売れない古着を売れる古着へ変える)でブランドを確立、業界初となる古着ブランドメーカーを目指しています。

優秀賞《イノベーション部門》

事業者名	有限会社アール(釜石市)
事業プラン名	海産物内臓除去装置の開発 ～“ウニわたくるくる”で漁業者もらくらく～
事業の概要	「ウニわたくるくる」で、高齢化が進む漁業者の負担の軽減と、磯焼けの環境問題の解消を目指します。

事業者名	株式会社リエゾンパブリッシング(盛岡市)
事業プラン名	インターネットを利用しながら本づくりを楽しむ趣味出版サイト「こもれびブックス」
事業の概要	これからのパーソナルパブリッシングは「自費出版」から「趣味出版」へ。本を育てながら、思いのままに本づくりができる次世代の出版サービスです。



事業者名	東北資材工業株式会社(花巻市)
事業プラン名	断熱床暖システム「小春ちゃん」
事業の概要	発泡ポリスチレン製パネルをベースに、従来より施行が簡単でランニングコストの安い高効率の床暖システムを提供します。

今までがんばってきた
努力がむくわれて嬉しいです!

岩手県立水沢商業高等学校3年A組
左上から:桐山拓也さん、今野芽澄さん、三嶋いずみさん、
千田紅葉さん、渡邊えりかさん



岩手県立水沢商業高等学校 (奥州市)

事業プラン名	「米・米粉を活用した新商品の開発」 ～地域に活力を注ぐことを目的に～
事業の概要	「米」の消費量・自給率ともほぼ激減しています。その需要拡大の方向性を考え「地域に活力を注ぐこと」の一役を担おうと考えています。



優秀賞《高校生部門》

事業者名	岩手県立久慈東高等学校(久慈市)
事業プラン名	地域水産物を利用した食品開発
事業の概要	久慈市の特産品であるイカと旧山形村の特産品である短角牛を使い、地域を代表する食品を開発し、商品化を目指す取り組みです。

事業者名	岩手県立盛岡農業高等学校(滝沢村)
事業プラン名	岩手在来種「八幡平にんにくの特産化」 ～安全な食材で地産地消を～
事業の概要	かつての奨励品種「八幡平」を復活させるため、農家や企業と土作りから生産・加工・販売までを行い、地域の農業振興を目指しました。

敢闘賞《高校生部門》

事業者名	独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校(一関市)
事業プラン名	観光に特化したユーザー参加型評価サイト
事業の概要	観光客がサイト上でのレビューに参加し、観光地(宿泊施設・土産店・お祭り等)の情報交換をする事で、その地域の活性化を図ります。

事業者名	岩手県立宮古水産高等学校(宮古市)
事業プラン名	漁業系一般廃棄物から環境改良剤を作り、地域のために役立てる事業
事業の概要	「カキ殻」から環境改良剤を作り、資源の有効利用を図るとともに、地域環境を守る取り組みです。

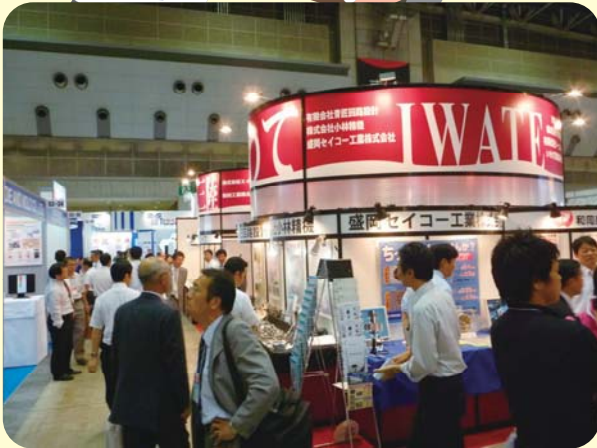
平成23年度

「第15回機械要素技術展」

出展企業募集



(平成22年度岩手県内企業出展風景)



平成23年6月22日～24日の3日間、東京都の「ビッグサイト」で開催される、機械要素と機械材料・加工技術などの主要企業が一堂に集結する、第15回「機械要素技術展」への出展企業を募集いたします。

この展示会は日本最大級の集客力を誇り、製造業の設計技術者、研究開発者、生産技術者、購買・資材担当者など多数の来場者があり、平成22年度は3日間で延べ84,353人の来場者を数え、会場のいたるところで名刺交換、見積依頼、具体的商談が行われていました。

また全体で約1,600社の出展があり、出展者同志のいわゆるBtoBでの商談も期待できます。

新規取引先開拓の絶好の機会です。是非出展をご検討下さい。

募集概要

開催時期 平成23年6月22日～24日

開催場所 東京ビッグサイト(東京国際展示場)

募集ブース数 14企業程度

※沿岸広域(大船渡、釜石、宮古)のコーナー設置と、このコーナーに出展する企業への支援を検討しているところです。
詳しくは別途お問い合わせください。

出展負担金 20万円程度／1ブース

申込期限 平成23年2月25日(金)

出展対象業種

[加工製品・技術]

切削、鋳造、鍛造、ロストワックス、ダイカスト、プレス、圧空成形、射出成形

[プラスチック加工関連製品・技術]

[金属加工関連製品・技術]

[その他関連製品・技術]

洗浄剤、潤滑油、接着剤 など

[材料および製品]

エンプラ・スーパーエンプラ、汎用プラスチック、金属、非鉄金属、セラミックス、複合材料、ゴム・エラストマー・シリコン樹脂 など

[その他]

試験機器、計測機器、モータ及び周辺技術、油空圧機器、表面処理、バリ取り技術・機器 など

※申込用紙はこちらからダウンロードできます。 <http://www.joho-iwate.or.jp/kikai2011/>

○申込・問合せ先:産業支援グループ 三上 TEL.019-631-3822

下請法を学ぼう!

第5回



下請代金支払遅延等防止法（下請法）は、下請取引の公正化、下請事業者の利益の保護等を図ることを目的とした法律です。本欄では、下請法について、数回に分けて解説します。「下請法を学ぼう！」第5回は、「買ったたきの禁止」についてです。

買ったたきの禁止（下請法第4条第1項第5号）

親事業者が、下請代金を決定するときに、①通常支払われる対価に比べて著しく低い額を②不当に定めると、「買ったたき」として下請法違反となります。

「通常支払われる対価」とは、同じような取引の給付の内容（又は役務）について、その下請事業者の属する地域において一般に支払われる対価（通常の価格）のことをいいます。通常の対価の把握が困難な場合は、例えば、その給付が従前の給付と同種又は類似のものである場合には、従前の給付に係る単価で計算された対価を通常支払われる対価として取り扱います。

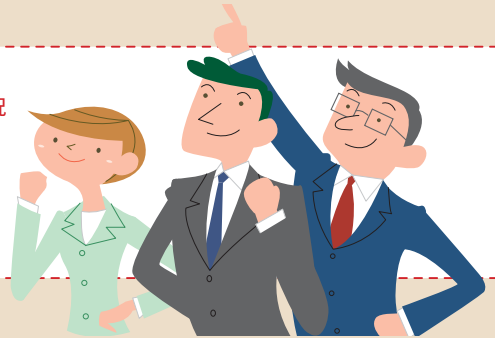
買ったたきに当たるかどうかを判断する主なポイントは次の2つが挙げられます。これらのポイントからケースバイケースで不当を総合的に判断します。

①著しく低いかどうか（価格基準）

- ・「通常支払われる対価」と「下請事業者の給付に対して支払われる対価」の乖離状況
- ・給付に必要な原材料等の価格動向

②不当に定めていないかどうか（下請代金の額の決定方法）

- ・下請事業者と十分な協議が行われたかどうかなどの対価の決定方法
- ・対価が差別的であるかどうかなどの決定内容



買ったたきに該当する行為には次のようなものがあります。

「一方的に通常の対価よりも低い単価で下請代金の額を定めること」

●親事業者は、下請代金の額を定めずに部品を発注し、納品された後に下請事業者と協議することなく、通常の対価相当と認められる下請事業者の見積価格を大幅に下回る単価で下請代金の額を定めた。

「多量の発注をすることを前提として下請事業者に見積りをさせ、その見積価格の単価を少量の発注ししかない場合の単価として下請代金の額を定めること」

●親事業者は、単価の決定に当たって、下請事業者に1個製作する場合と10個製作する場合の見積書を提出させた上、1個製作する場合の通常の対価を大幅に下回る10個製作する場合の下請代金（単価）で1個発注した。

「合理的な理由がないにもかかわらず、特定の下請事業者を差別して取り扱い、他の下請事業者より低い下請代金を定めること」

●親事業者は、自社の目標額を達成するためにはコストダウンする必要があるとして、一部の下請事業者が納入する部品について他の下請事業者が納入する同一の部品よりも著しく低い下請代金（単価）を定めた。

「一律に一定比率で単価を引き下げて下請代金の額を定めること」

●親事業者は、国際競争力を強化するためにはコストダウンをする必要があるとして、主要な部品について一律に一定率引き下げた額を下請代金（単価）と定めたため、対象部品の一部の単価は通常支払われる対価を大幅に下回るものとなった。

「同種の給付について、特定の地域又は顧客向けであることを理由に、通常の対価よりも低い単価で下請代金の額を定めること」

●親事業者は、海外では国内よりも安い販売価格でないと売上げが伸びないことを理由に、海外向けの製品に用いる部品について国内向けの製品に用いる同一の部品よりも著しく低い下請代金（単価）を定めた。

買ったたきについては、どのような手続を経て取り決めたのか（下請代金の額の決定方法）などに重点を置いて下請法違反のおそれがあるかどうかを判断することとしています。したがって、親事業者は、下請代金の決定に当たっては、下請事業者の事情を十分考慮し、協議を尽くすよう留意してください。

次回（最終回）は、下請代金の減額行為について解説します。

お問い合わせは

公正取引委員会事務総局東北事務所 下請課
仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第2合同庁舎
TEL 022-225-8420（直） FAX 022-261-3548

経済産業省からのお知らせ 製造事業所の皆さまへ 工業統計調査

経済産業省では、工業統計調査を、平成22年12月31日現在で実施します。

本調査は、製造業を営む事業所を対象に、1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。

本調査は、国の重要な統計調査であり、調査結果は国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として使われるほか、大学や民間の研究機関等においても広く利用されています。

調査をお願いする製造事業所には、12月中旬から1月にかけて統計調査員が調査票を持って伺っておりますので、お忙しい時期とは存じますが、調査にご協力くださるよう、よろしくお願いたします。

なお、皆さまからご提出いただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。



岩手県滝沢村

株式会社亜利寿

おかげさまで創業 25 周年



当社は滝沢村・国分通りにて「和の集い処・和楽館」を展開しております。呉服・振り袖の販売、レンタルの他、和風雑貨ギャラリー、和食や抹茶メインのスイーツ等がお楽しみいただける京茶房・和かふえ「和楽庵」もございます。365 坪の日本庭園の中で、ゆったりした時間をお楽しみください。



会社情報

代表者名	坂本和芳	従業員数	6 名
事業内容	和服・振袖、和雑貨の販売、着方教室開講、京茶房・和かふえの運営	住所	〒020-0173 滝沢村滝沢字土沢 310-28
		T E L	019-687-6700
設立	昭和 60 年 9 月	F A X	019-687-6706
資本金	1,000 万円	U R L	http://www.alice-w.com/

岩手県滝沢村

有限会社コーク・シール工業

シーリング材で快適な生活空間をお届けします

一般的な住宅は、外壁材同士や、サッシ等の間に隙間があります。この隙間から水などが浸入するのを防ぐために、シーリング材を注入します。シーリング材には「水密性・機密性」「耐久性」「目地の動きに追従できる」といった条件が求められ、またその施工には豊富な知識と技術力が求められるのです。当社には各種資格を持つ技術者がおりますので、満足できる技術をご提供できるのです。平成 18 年度には、当社代表取締役の荒川知美が「現代の名工」（厚生労働省）に選ばれています。シーリングのことなら、本物の技術を提供する当社にどうぞお任せください。



会社情報

代表者名	荒川知美	従業員数	11 名
事業内容	シーリング防水工事他	住所	〒020-0173 滝沢村滝沢字牧野林 302-4
		T E L	019-684-5311
設立	昭和 48 年 5 月	F A X	019-684-6720
資本金	500 万円	U R L	http://www.calk-seal.co.jp/

岩手県奥州市

品川光学株式会社

高精度・高品質なレンズをお届けします

当社は創業以来、一貫して「レンズ」の生産に携わってまいりました。研磨、芯取り、コート、検査…ひとつひとつのステップを丁寧に、高い品質を提供しつづけており、全国のお客様にご愛顧いただいています。充実した設備、確かな技術、そして長年の経験で蓄積された豊富なノウハウで、これからも確かなものづくりをお約束します。



会社情報

代表者名	白井光一	従業員数	13 名
事業内容	各種レンズ（測量機械、医療器械、顕微鏡等）の試作及び製造	住所	〒029-4201 奥州市前沢区古城字丑沢 51-2
		T E L	0197-56-2170
設立	昭和 40 年 12 月	F A X	0197-56-6813
資本金	2,450 万円	U R L	http://www.shokokai.com/maesawa/3kiogyo/shinakou

岩手県紫波町

株式会社東北 T K R

高品質を約束する最先端のテクノロジー

当社は、カーナビゲーション、カーオーディオ、電子交換機用パッケージ、デジタルカメラなど、ニーズの高い電子機器の組立を主に手がけています。ハイテク産業の先端を行く、最新鋭チップマウンターを設備し、デジタル機器に対応できる高密度実装を得意とし



県立大と産学連携の多目的端末

ています。また、基板から完成品まで一貫作業にて製造し、得意先のニーズにお応えします。最新のテクノロジーを追求し、「岩手発」のものづくりを発信していく当社にご期待ください。

会社情報

代表者名	鈴木政夫	従業員数	212 名
事業内容	情報通信機器等の組立、各種プリント基板の実装	住所	〒028-3317 紫波町南日詰字箱清水 50-1
		T E L	019-676-2311
設立	昭和 47 年 9 月	F A X	019-676-2101
資本金	2 億 8800 万円	U R L	http://www.ttkr.co.jp